



ほんとかうそか？

かいぞく 海賊

日本語訳 ● 田中薫子

*添付の日本語訳では、本書の内容の理解に役立つようにするために、英語からの直訳ではなく、言葉を補ったり、意識したりした部分があります。

P5 ▶ 海賊は、映画や本の中にしかない。ほんとかうそか？

P6 ▶ うそ！

船というものができてからずっと、海賊もこの世に存在してきた。海賊は、航海中の船をつかまえて、積み荷をうばうんだ。17世紀の後半から18世紀のはじめごろには、たくさんの悪名高い海賊たちが、カリブ海を通る船をおそった。

P7 ▶ 17世紀から18世紀のはじめごろは、海賊の黄金時代だといわれているよ。

P9 ▶ 海賊は捕虜^{ほりょ}を喜んで殺した。ほんとかうそか？

P10 ▶ うそ！

海賊は、ふつうはなるべく人を殺さないようにしていた。おそわれた船の乗組員たちは、命を助けてもらえるとわかれば、すんなりと降参することが多かった。

P11 ▶ それに、捕虜は、うばった宝と同じくらい価値があることもあった。自由にする代わりに、身代金^{どれい}といわれるお金をもらえたとし、奴隷として売ることだってできたからだ。

P12▶ドクロと交差した2本の骨の図柄ずからで有名な海賊旗かいぞくきは、「ジョリー・ロジャー」と呼ばれる。ほんとかうそか？

P14▶ほんと！

海賊旗は「ジョリー・ロジャー」と呼ばれている。でも、なぜなのかは、はっきりわかっていないんだ。

P15▶悪魔あくまを「オールド・ジョリー」（日本語訳注：悪魔の別名は“Old Roger”「オールド・ロジャー」）と呼ぶことがあるのが、もとになったのでは、と考えている人もいる。

P16▶海賊はみんな男だった。ほんとかうそか？

P18▶うそ！

女の海賊もいた。特に名前が知られている1人は、アイルランドのグレイス・オマリー船長だ。オマリーの船は16世紀に、アイルランドとスコットランドの沿岸を通る船をおそった。

P20▶海賊船では、船長のいうことは、ぜったいだった。ほんとかうそか？

P22▶投票しました

P23▶うそ！

海賊たちは、大事なことは、投票で決めた。海賊船の乗組員は、どこへ行くか、どの船をおそうか、捕虜をどうするかなどについて、意見をいうことができた。

P24▶海賊の仲間になると得なことのひとつは、保険があることだった。ほんとかうそか？

P26▶ほんと！

多くの海賊船には掟おきて（決まりごとを書いた文書）があった。いろいろ書いてある中に、乗組員が大きなけがをし

たときは見舞金みまいきんを出す、というのがあるんだ。

P28▶ひときわおそれられた海賊の1人であるエドワード・ティーチは、ティーチャー（先生）というあだ名で知られていた。ほんとかうそか？

P31▶うそ！

ティーチは、黒ひげと呼ばれていた。言い伝えによると、黒ひげは、ねじってひも状にした紙や布に火をつけ、ぼうしにさすことがあったらしい。けむりがもくもく上がる姿から、悪魔が来た、と敵に思わせ、ふるえあがらせるためだったという。

P32▶海賊はみんな無法者だった。ほんとかうそか？

P34▶うそ！

王や女王から私掠免許状しりやくめんきょじょうという特別な許可書ももらっていた船長もいる。それを持っていれば、ほかの国の船をおそっても罪にならないんだ。そうした「合法」の海賊船を、私掠船しりやくせんといった。

P37▶すごく有名な2人の海賊、フック船長とのっぼのジョン・シルバーは、実在しない。ほんとかうそか？

P38▶ほんと！

フック船長は、J.M. バリーが書いた『ピーター・パン』の物語に出てくる悪党あくとうだ。のっぼのジョン・シルバーは、ロバート・ルイス・スティーブソンが書いた『宝島』という小説の、いちばんの悪役だ。

P39▶宝島

ロバート・ルイス・スティーブソン作
カラー挿絵さしえ G.P. ミックルライト

P40▶キャラコ・ジャックは、海賊船の船長になった、ただ1匹きのネコの名前だ。ほんとかうそか？

P43▶うそ！

キャラコ・ジャックというのは、ジョン・ラカムという人のあだ名だ。ラカムは18世紀のはじめにあばれまわった海賊だ。キャラコという安い布を使った服を、いつも着ていたという。

P45▶最後の海賊は、何百年も前に死んだ。ほんとかうそか？

P46-47▶うそ！

海賊は今でもいる。現代の海賊は、小型の速い船にロケット砲ほつのような大型の火器をのせ、ほかの船をつかまえたり、乗組員をさらったりする。海賊行為こつゐは笑いごとではない。海賊によって毎年、何百万ドルもの財産がうばわれている。

P48▶目がよくなるようにと、耳に穴を開けた海賊もいた。ほんとかうそか？

P50-51▶ほんと！

純金 1000g

海賊たちは、今は迷信だといわれるおかしなことを、いろいろ信じていた。17世紀や18世紀のころの人たちはだいたい、さまざまな迷信を信じていたんだ。一部の海賊が信じた迷信のひとつが、金のピアスをしていれば、目がよく見えるようになる、というものだった。

P52▶海賊行為は、そんなにわるいことではないと思われていた。海賊はつかまっても、しばらく牢屋に入り、うばったものを返せば、ゆるされた。ほんとかうそか？

P55▶うそ！

昔から海賊行為は重い罪だと思われてきた。つかまった海賊の多くは、しばり首になった。

P56▶もっとも成功した海賊は、中国の女性だ。ほんとかうそか？

P58▶ほんと！

チン・シーという女性の海賊は、19世紀のはじめごろ、南シナ海の船という船におそれられた。チン・シーは、何百隻もの海賊船と、何万人もの海賊を指揮した。

P61▶現代の海賊は、うその電子メールを船に送りつけて、とらえようとする。これを、インターネット海賊という。ほんとかうそか？

P62▶うそ！

インターネット海賊は、自分のものではなかったり、勝手に人にあげてはいけないことになっていたりする電子ファイルをコピーして、配ることをいう。ちゃんとお金をはらわずに、映画や音楽、ゲームを手に入れたり、配ったりするんだ。インターネット海賊は犯罪だ。

P63▶文書 データ 映画 音楽 写真 ゲーム 映像

P65▶海賊は、つらく苦しい暮らしをしていて、幸せではなかった。ほんとかうそか？

P67▶うそ！

船乗りから海賊になる人はけっこういた。海賊のほうが、お金になるからだ。海軍の船や商船より、海賊船のほうが過ごしやすかったらしいよ。

P68▶みんなで「ぐぬぬ……」「ヨーホーホー」などと話す「世界海賊口調の日」という日がある。ほんとかうそか？

P69▶ぐわあー！

ヨーホーホー！！

P70▶ほんと！

この日のことは、アメリカの2人の友だちが思いつき、ユーモア作家のデイブ・バリーが広めた。海賊みたいな口調で話す日は、9月19日に定められている。この日に、友だちに海賊言葉で話して、もりあがろう！

P71▶おったまげたぜ！

ヨーホーホー、ラムひとびん！

待て、この陸（おか）暮らし！

P72▶デヴィッド・ジョーンズという海賊の船長は、全財産をおさめた箱に、しっかりと鍵かぎをかけていた。この箱が、「デイヴィ・ジョーンズの監獄かんごく」として知られるようになった。ほんととかうそか？

P75▶うそ！

海賊たちが「デイヴィ・ジョーンズの監獄」と呼んでいるのは、海の底のことだ。デイヴィ・ジョーンズは、海賊たちが海の悪魔につけた名前だ。船が沈没すると、「デイヴィ・ジョーンズの監獄」に閉じこめられることになる。

P77▶海賊の船長ヘンリー・モーガンは、ジャマイカの島でとらえられ、イギリスへ送られた。そして裁判により、海賊をした罪でしばり首になった。ほんととかうそか？

P78▶うそ！

ヘンリー・モーガンはたしかに、1672年に海賊行為をした罪でとらえられ、イギリスへ送りかえされた。でも、そこでは英雄えいゆうのようにむかえられた。モーガンがおそったのは、ほとんどがスペインの船や植民地で、イギ

リスとスペインはそのころ、敵どうしだったからだ。イギリスはモーガンに、ジャマイカを治める重要な役職まであたえた。

P80▶バルトロメオ・ポルトゲスという海賊の船長は、泳げないのに、みごと、航海中のスペインの船からにげだした。ほんととかうそか？

P83▶ほんと！

ポルトゲスはスペイン船にとらえられていた。でも、見はりの目をぬすんで、海にとびこんだ。泳げなかったので、空のワインのびんをうきわ代わりに使い、岸にたどりついた。ポルトゲスは大胆にも、のちに同じ船をおそって、自分のものにしたんだ！

P84▶海賊たちはよく、宝を土にうめた。ほんととかうそか？

P87▶うそ！

海賊の物語では、うめられた財宝の話がよく出てくるけれど、ほとんどの海賊は、砂浜に穴をほってうめるより、好きなことにお金を使った。食べて、飲んで、楽しいことをするのに使ったんだ。

P88▶昔、海賊たちだけが治める町があった。ほんととかうそか？

P90▶ほんと！

18世紀のはじめごろに、海賊たちはカリブ海のバハマ諸島にある、ナッソーという港町を自分たちのものにした。ナッソーは、海賊たちが治める「海賊共和国」になったんだ！

P91▶この共和国の「市民」には、歴史上もっとも有名な海賊たちもいた。チャールズ・ヴェイン、ベンジャミン・ホーニゴールド、キャラコ・ジャック・ラカム、アン・ボ

ニー、メアリー・リード、そして黒ひげとして知られる
エドワード・ティーチなどだ。

バハマ諸島

P92 ▶ 知ってる？

◎今のわたしたちが思いうかべる海賊のしゃべりかたは、史実のとおりというわけではない。だいたい、1950年の映画『宝島』からきている。

◎海賊たちはたまに、ぼつとして船員をロープでしばり、海に落とし、船の反対側から引っぱって船の底をくぐらせるという、船底くぐりの刑をおこなった。

◎バルバリア海賊と呼ばれた海賊たちは、16世紀から19世紀のはじめごろまで、地中海であばれていた。

P93 ▶

◎学者たちは、海賊は片目を暗さにならしておくように、眼帯をしていたと考えている。そうすれば、甲板の下の暗がりに入っても、見えやすいからだ。

◎アメリカのノースカロライナ州の沖に沈没していた黒ひげの海賊船、「アン女王の復讐号」が、1996年にダイバーたちによって見つかった。

◎海賊たちが肩にオウムを止まらせていた、という歴史的な記録はどこにもない。

◎ローマの将軍ユリウス・カエサルは若いころ、海賊につかまったことがある。

*本書のP2、P94～P95 (Index)、P96 (Acknowledgments) は、日本語訳には
ふくみません。

*添付の日本語訳で、(日本語訳注：) の部分は、内容の補足事項です。

くもん出版

〒108-8617 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル13F 電話03-6836-0301 (代表)
ホームページアドレス <https://www.kumonshuppan.com/>